

入社前の内定者研修を通じ、本人の業務希望を把握。希望や適正に応じた配属で、入社後の活躍を促進。



「ワイン会」の様子



株式会社中央電機計器製作所の事業概要

会社概要

- 事業内容：
電機・電子計測装置
・システムの設計・製作
- 海外展開：
中国、タイ等（取引先）
- 所在地：大阪府大阪市
- 資本金：1,000万円
- 従業員数：46名

外国人材関連情報

- 外国人従業員数：6名（2020年2月）
- 国籍：台湾、中国
- 主な業務内容：
海外営業、通訳、経営企画、
製造・研究開発等
- 採用開始：2000年

外国人材の採用のきっかけ・方法

- ・ 2000年に、米国籍の転職者からの応募をきっかけに採用したのが、同社で初めての外国人材の受入れ。その後、**将来的なグローバル展開**を念頭に**進出予定国の国籍を有する外国人留学生**を採用。現在、文理問わず6名の外国人社員が在籍。営業や調達、事務、製造などの部門に配属され、活躍している。
- ・ 採用情報について、大阪工業大学、大阪産業大学、関西大学、岡山理科大学などの**大学主催の企業説明会**への参加、**大学教授からの紹介**、**ハローワーク主催の合同説明会への参加**などを通じて発信している。

特徴的な取組

06 入社前支援 内定者向け研修でのジョブローテーションによる希望配属先の具体化 本人の希望や適性に応じた配属先の検討

- ・ 入社直前の1ヶ月間、**内定者研修**を実施。研修では**様々な部署をジョブローテーション**し、各部署の業務内容や雰囲気などを知ってもらう。研修を通じ、**希望する配属先**や**入社後に同社で働く具体的なイメージ**を持つことができ、入社前の**不安解消**につながる。また、人事においては研修を通じて、本人の適性確認を行う。
- ・ 研修修了後、本人の希望や適性を考慮し、**配属先**を決定。3ヶ月の仮配属期間を経て、本配属となる。

09 交流会 食事会などによる社員同士のコミュニケーションの促進

- ・ **毎月1回、社内の食堂での飲み会を開催**。各部署が順番に幹事を担当し、幹事を担当した部署の社員は原則参加とすることで、**普段なかなか話す機会のない社員同士のコミュニケーションの場**を確保している。この取組を通じ、全社員の誰とでも話をしやすい関係ができています。
- ・ その他、若手社員と社長の交流の場としての「カレーの日」や、女性社員の親睦を深めるための「ケーキの日」、会長宅で開催される「ワイン会」など、様々な交流の場を設け、社員同士のコミュニケーションの促進を図っている。